

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
37	ヤマザキ動物看護大学	動物遺伝学	古川 力 動物看護学部 教授	2	後期	木	15	10:50～12:20	ヤマザキ動物看護大学 南大沢キャンパス	3

【到達目標】

ヒトを始め、ヒトとの関連が深い伴侶動物、産業動物、実験動物等を例にとり、メンデル遺伝学を中心とする従来の遺伝学、分子遺伝学を中心とする新たな遺伝学、さらに実際に活用されている応用遺伝学に至るまでを体系的に学修し、動物看護学並びに動物人間関係学の両専攻において必要となる動物遺伝学の基礎知識の修得を到達目標とする。

【授業の概要】

先ずメンデルの遺伝法則を解説する。次に遺伝子の構造と機能につき説明し、分子遺伝学の基本を解説した後、染色体について説明し細胞遺伝学の基本と応用について講義する。次いで遺伝地図の作成と集団遺伝学、量的遺伝学につき講義する。またヒトや動物を例にして種の分化を詳述する。さらに応用遺伝学としてヒト、伴侶動物、家畜にみられる具体的な遺伝現象についても教授する。

【授業内容】

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1. 身近な遺伝学 | 9. 突然変異 |
| 2. 遺伝の基本法則(1)メンデルの法則 | 10. 性の遺伝 |
| 3. 遺伝の基本法則(2)メンデルの法則の拡張 | 11. 集団の遺伝 |
| 4. 遺伝子の構造と機能(1)DNAの構造 | 12. 量的形質の遺伝 |
| 5. 遺伝子の構造と機能(2)遺伝子の複製と情報伝達 | 13. 遺伝と進化 |
| 6. 染色体 | 14. 遺伝子からみた日本人 |
| 7. 連鎖 | 15. 授業の総括 |
| 8. 遺伝地図の作成 | |

【成績評価方法】

授業ごとの小テスト(40%)、節目ごとの試験(レポートを含む、60%)により総合的に評価する。

【教科書】

教科書は特に指定しない。講義時に資料を配布する。

【参考書、教材等】

授業時に指示する。

※ この授業は、9/24(木)が初回です。